

FAST FACTS

国連開発計画 (UNDP)



Empowered lives.
Resilient nations.

市民社会とUNDP

世界の国々で社会経済的・政治的な環境が変化しており、市民参画により大きな重点を置くことや、開発効果やガバナンスに関する説明責任を果たすことが求められています。[ミレニアム開発目標](#) (MDGs) の期限まで秒読み段階に入り、2015年以降の開発枠組みに関する議論が進む中で、市民社会が地域開発支援の鍵を握る存在であり、かつ政策転換を促す基盤でもあるということが示されています。人間開発に寄与する社会的行動は、多くの場合、変化の先頭に立つ市民団体によって促されます。市民社会の主体は、ファシリテーター、招集者、革新者としてだけでなく、サービス提供者および代弁者としても、政府および開発機関と協力しています。

UNDPのアプローチ

UNDPは、国際的に認められた人権の原則および支持者に対する説明責任へのコミットメントを示している市民社会組織と協力しています。UNDPが目指しているのは、「下流」である地方の開発成果と、「上流」である政策への影響の両方を達成できるような、市民社会のエンパワーメントです。UNDPは、市民社会が危機に強い国づくりを支援し、人々の生活の質を向上させる成長を推進・維持することに貢献できると確信しています。UNDPでは、市民社会との取り組みにおいて、次の3つの目標に重点を置いています。[市民社会と市民参画への投資](#)、[民主的ガバナンスと開発のための市民の行動を促進](#)、[多国間主義と人間開発のための市民参画を強化](#)。

UNDPの活動

UNDPは、プログラムの実施および政策アドボカシーにおいて、広範囲で多様な地方・地域・国際的市民社会組織 (CSO) とパートナーを組んでいます。本部では[市民社会諮問委員会](#)が、政策および戦略課題について、UNDPのシニア・マネジメントと協議しています。また、市民社会の世界的参画の一環として、UNDPでは市民社会との戦略的連携および課題別のパートナーシップを促

進し、各種イベントの共同開催、発言力の拡大、共同研究の実施、専門知識の活用を行っています。[市民社会と市民参画に関するUNDPの戦略](#) (2012) は、すべての重点分野でのUNDPの活動において、市民参画が基礎にあるという認識に基づいています。

貧困との闘い

人々の暮らしに実際に改善をもたらす貧困削減が、UNDP の活動の中心にあります。コロンビアでは、UNDP は貧しい女性、先住民、障害者などの社会的弱者に雇用および所得創出の機会を増やす上で既に実績を上げているアプローチの拡大を支援しています。占領下のパレスチナでは、UNDP は「[恵まれない家族の経済的エンパワーメント・プログラム](#)」で市民社会および地元の組織とパートナーを組んでいます。このプログラムは、開業資金、技術支援、マイクロ・ファイナスの提供を通じて自営業を支援することによって、およそ 1 万にのぼるパレスチナ人世帯 (うち 47 パーセントは女性が家長の世帯) の暮らしを変えました。

民主的社会の構築

UNDPはさまざまな国で、選挙および立法制度の強化、司法と行政へのアクセスの改善、最も困窮している人々に基本的サービスを提供する能力の強化を支援しています。中国では、31の組織からなる法的エンパワーメント・ネットワークの拡大を支援することにより、1万9,000件を超える出稼ぎ労働者に関する訴訟を解決し、4,000万ドル以上にのぼる未払い給与の支払い、労災やその他の補償を実現しました。スリランカでは、UNDPの「[司法への平等なアクセス・プロジェクト](#)」が省庁、弁護士会、法的支援委員会、CSOなどの幅広いパートナーと協力して、司法制度をサポートし、2012年までに3万7,000人を超える人々を支援してきました。

危機を予防し、復興を促進する

災害によって、過去 20 年間に 130 万人以上の人々が命を落とし、年平均 2 億 2,000 万人がその影響を受けてきました。UNDP では、政策指針を示し、コミュニティおよび緊急支援に携わる人々を訓練し、災害リスク削減戦略を国家開発計画に取り入れる活動を行っています。ハイチでは、CSO がコミュニティの災害に対する強靭性を高め、地域レベルでの事業実施を支援しています。UNDP は、瓦礫の管理、リサイクル、耐震建築、河岸の保護、流域再生等のトレーニングを市民社会に提供してきました。ギニアビサウで UNDP は、同国内の地雷除去を実施している国内 NGO「[Lutamos todos contra as minas](#)」に対し、専門技術その他の支援を行いました。この活動の結果、2012 年 6 月までに、地雷敷設地域に暮らす農村部の住民の推定 75 パーセントが、水、安全な農地、家畜を再び利用できるようになっています。

環境の保護

UNDP は、生態系の管理と生物多様性の保護を通して気候に関連する災害のリスクを削減し、貧困層が持続可能な収入源と生計手段を確保するために、すべての人々の潜在能力を発揮することに力を注いでいます。また、UNDP は赤道イニシアティブを通して、66 か国のコミュニティ・レベルで行われている[グッド・プラクティスを取りまとめて配布し](#)、世界規模で途上国間での知見の共有機会を創出しています。地球環境ファシリティ(GEF)の小規模グラント・プログラム(SGP)は、現在 128 か国で実施され、生物多様性、気候変動、土地の劣化、国際水域、および持続可能な森林管理に関する 1 万 6,500 を超える市民社会プロジェクトに資金を提供してきました。SGP は特に「[先住民および地域共同体の保全地域](#)」に重点を置き、環境と人権の保護を推進しています。

HIV/エイズの蔓延阻止と減少

UNDP は、保健分野以外での活動が保健分野の成果に大きく貢献できるという認識のもと、各国と協力して HIV および保健に関する開発の側面への理解を深め、これに対応しています。ラテン・アメリカでは、UNDP はトランスジェンダー地域ネットワーク(REDLACTRANS)を支援し、トランスジェンダーの人々の法的保護を推進するためのリーダーシップ・スキルを強化するとともに、資金を調達しています。その結果、2012 年にはアルゼンチン議会が新しい性同一性法を満場一致で可決し、性別適合手術を法律上の権利としました。インドでは、UNDP が複数の HIV 関連の社会保護プログラムの策定、拡大、

改正を支援し、2012 年末までに 40 万人以上の人々を対象として支援の手を差し伸べています。UNDP は、国家エイズ管理機構、他の関係機関、および HIV とともに生きる人々のネットワークをはじめとした CSO と協力して、アドボカシーと技術支援の多角的戦略を立ち上げました。

女性のエンパワーメント

UNDP は、あらゆる統治機関で女性の本当の「声」が反映され、公開対話および意思決定の場に女性が男性と対等に参加できるよう尽力しています。モンゴルでは、女性と子どもに対する暴力防止の国連共同プログラムが、暴力を防止し、被害者、特に女性と子どもに対するカウンセリング・サービスと法的救済を向上させるための政府と市民社会による協働を推進しています。アフガニスタンでは、UNDP がコミュニティのリーダーと警察官の対話を支援し、グルダラ地区で女生徒が安全に通学できるようにした結果、10 年生から 12 年生の女生徒の数が 60~80 パーセント増加しました。UNDP は、2012 年に 300 人以上の女性警察官の採用も支援し、これによって女性警察官の数は 1,400 人を超えました。

知識の育成、イノベーション、能力開発

UNDP では、相互学習のために市民、研究者、起業家のエネルギー・創造性・知識を活用することを推進しています。2012 年には UNDP とブラジル政府が、国連持続可能な開発会議に先立ち、「[リオ+20対話](#)」を共催しました。このオンライン上のプラットフォームにはおよそ 140 万の投票が集まり、提言がリオ+20会議において各国首脳に示されました。その経験に基づいて、UNDP は若者のグループ、民間企業、市民社会と協力し、「[MY World](#)」を立ち上げました。これは、2015 年以降の開発枠組みに関する世界的議論の一環として、よりよい世界にするための優先事項を選択できる世界的な調査です。コンボでは、UNDP が市民社会および政府と協力して、人々が汚職の事例を報告できる「[対話型プラットフォーム](#)」を開設し、報告された事例の一部は起訴に繋がっています。

詳細については、以下をご覧ください。

www.undp.org

国連開発計画(UNDP)

One United Nations Plaza, New York, NY 10017

2013 年 6 月 15 日



Empowered lives.
Resilient nations.